

(県協働部署用) 協働事業評価・報告書

事業名	横浜こどもホスピス設立運営事業
団体名	特定非営利活動法人横浜こどもホスピスプロジェクト
県協働部署名	県立病院課
事業期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

1 個別事業ごとの実施結果

事業 1	小児緩和ケア啓発及び普及活動事業
(1)実績・成果に対する評価 ※実績や成果についてどのように考えているかを記入してください。	1周年記念イベントとして動画配信した対談では、著名人をゲストに呼ぶことで、これまでこどもホスピスに関心のなかった層にもアプローチできたと考える。 また、写真展をホスピス内で開催することで、地域住民も多く来場した。地域住民のホスピスに対する理解が進み、地域に根差したホスピスを目指すうえで有効だったと考える。
(2)目標の達成状況	ア) この事業の進捗は何%ぐらいですか。 (80%) ※1年間で目標が達成できた場合に「100%」になることを基準に判断してください。 イ) 上記ア)のように判断した理由を記入してください。 4年度は全2回(上半期1回、下半期1回)のイベント開催を予定しており、それぞれ50%ずつ配分。 イベントを通してこどもホスピスへの理解が進んだが、協働部署として十分な広報ができなかったため、上記進捗とした(上半期40%、下半期40%)。 ウ) この事業の課題と対応策 県広報媒体の掲載申請期限が早めに設定されているため、イベントの詳細決定前に申請が締め切られてしまう。 特にコロナ禍においては、感染状況を考慮しつつイベントの開催方法を直前まで調整していることが多く、他に活用できる広報媒体もないため十分な支援ができない。

事業 2	小児緩和ケア研修会事業
(1)実績・成果に対する評価 ※実績や成果についてどのように考えているかを記入してください。	当事業における県の役割は、団体スタッフの育成を支援するため、こども医療センター主催の勉強会等に団体スタッフが参加できるよう情報提供することだが、2月に神奈川県立こども医療センターが主催した小児緩和ケアセミナーにおいて、団体スタッフが講師として参加した。県が団体の人材育成を支援するだけでなく、新たにホスピスで従事するスタッフの経験を県立病院へ共有する機会が設けられたことを評価したい。
(2)目標の達成状況	ア) この事業の進捗は何%ぐらいですか。 (100%) ※1年間で目標が達成できた場合に「100%」になることを基準に判断してください。 イ) 上記ア)のように判断した理由を記入してください。 上半期、下半期それぞれ50%ずつ配分。 県が団体の人材育成を支援するだけでなく、ホスピスの運営で培った技術や経験を県立病院へ還元するなど、団体と病院、双方向の協力ができるようになったことを評価し、上記進捗とした(上半期50%、下半期50%)。

	ウ) この事業の課題と対応策 特になし
--	------------------------

(注) 個別事業が2つ以上ある場合は、上の表を複写して記入してください。

2 協働事業を継続する上での課題とその対応策

3 負担金事業終了後の貴課の考え方

こどもホスピスの普及啓発活動を支援するため、イベントの後援名義使用承認等、可能な限り協力したい。

こども医療センターは、患者に対しこどもホスピスの紹介を行うほか、主催する勉強会に団体スタッフが参加することを通じて専門知識の提供を行う等、引き続き協力する。

4 協働事業の評価 (はい・いいえ・どちらともいえない、に該当するものを残してください)

1 協働事業の成果		
(1)	協働することで、単独で事業を行うよりも効果やメリットがありましたか。	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(2)	事業の受益者の満足を得ることができたと思いますか。	はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない <input checked="" type="radio"/>
(3)	協働事業の成果だと思うことがあれば記入してください。	
2 協働事業の協議の状況		
<企画段階>		
(1)	事業計画や目標の立て方について、県と団体とは事前の調整や協議を十分行いましたか。	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(2)	県と団体とは対等な立場で協議を行いましたか。	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
<実施段階>		
(3)	意思の疎通を円滑にし、事業の進捗状況を確認するため、県と団体とは節目ごとにメールや電話でのやりとりや定期的な協議を行いましたか。	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(4)	相手方のフィールド(団体の事務所・活動現場)に足を運び、団体の置かれている状況や立場についての理解に努めましたか。	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(5)	必要な情報を団体と共有することができましたか。	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(6)	協議についての課題があると思われる場合は、記入してください。	

3 協働事業の役割分担		
(1)	団体との役割分担は適切でしたか。	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(2)	協働事業の実施にあたって、あらかじめ定められた役割を果たすことができましたか。	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(3)	役割分担についての課題があると思われる場合は、記入してください。	
4 協働事業全体を通しての評価		
(1)	全体として、県と団体とは対等な立場で協働ができましたか。	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(2)	この事業の課題を解決する上で、協働という手法は有効だと思いましたか。	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(3)	協働事業全体を通じて気づいた点があれば記入してください。	
5 社会的認知の獲得		
(1)	取り組んでいる事業や成果について社会的認知が広がったと思いますか。	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(2)	(1)で「はい」を選んだ場合、どういう点で社会的認知が広がったと思うか理由を記入してください。	
6 新たなネットワークの獲得		
(1)	この事業を実施する上で新たなネットワークをつくる（広げる）必要性がありましたか。	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(2)	(1)で「はい」を選んだ場合、ネットワークをつくる（広げる）努力を団体と共に行いましたか。	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(3)	(2)で「はい」を選んだ場合、ネットワークをつくる（広げる）ことができましたか。	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
7 行政の施策等への影響		
(1)	協働事業の実施により、県職員のボランティア団体等に対する認識の変化や行政の施策等の改善のヒントにつながるようなことがありましたか。	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(2)	(1)で「はい」を選んだ場合、具体的に変化や影響があったと思われることがあれば記入してください。	
8 費用対効果		
(1)	事業の効果から見て、要したコストは適切だと思いましたか。	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ・どちらともいえない
(2)	(1)で「いいえ」を選んだ場合、その理由と、今後の対応策を記入してください。	